

令和7年度
第2回

AOIフォーラム ビジネス交流会

AOIフォーラム会員、
入会をご検討中の皆様

未来を耕す
共創のチカラ

《テーマ》スマート農業

2025

10/23 (木) 開場 12:30 開演 13:00-16:30

令和7年度第2回「AOIフォーラムビジネス交流会」を開催。

テーマは「スマート農業」。

近年取り上げられている気候変動に伴う異常気象、担い手不足、現場における省力化の必要性、新規農業参入の壁などの課題を解決するため、農業革新を進める企業8社が登壇し、最新の取り組みをピッチ形式で紹介します。

登壇企業様の発表のあと、意見交換や参加者同士の交流を通じ新たなビジネス連携の場と、共創から生まれるきっかけを提供します。

ぜひ、この場を活用していただければ幸いです。

◆ スマート農業に取り組む企業による最新事例紹介 (五十音順)

株式会社
Agriee

inaho
株式会社

株式会社
エフ・シー・シー

HarvestX
株式会社

公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構

BASFジャパン
株式会社

株式会社
FingerVision

国立研究開発法人
理化学研究所

◆ 登壇者・会場参加者によるネットワーキング (1時間程度)

参加無料

会場案内

定員
100名

プラサヴェルデ コンベンションホールB



会場案内



Map URL

オンライン開催

定員
300名

本イベントは、現地開催に加え、オンライン配信も実施いたします。
現地での参加が難しい場合は、ぜひオンラインにてご視聴ください。

AOIフォーラムビジネス交流会 参加申込書

申込締切
10月17日(金)

定員は【会場参加：100名】【オンライン参加：300名】となっております。
定員状況は、申込フォームのURLにて随時ご確認ください。

なお、定員に達し次第、受付を締め切らせていただきますので、参加をご希望の方はお早めにお申し込みください。
お席に余裕がある場合は、【10月21日(火) 20:00】まで申込フォームにて受付が可能です。

参加申し込み方法

申込フォーム

<https://www.asahi-mb.net/aoi-forum>



FAX

054-253-2756

送付先/株式会社 朝日メディアブレーン 担当/渡部

貴社名・貴団体名

業 種

出席者1

フリガナ

氏 名

役 職

参加方法

どちらかに○を
つけてください。

会 場

オンライン

出席者2

フリガナ

氏 名

役 職

参加方法

どちらかに○を
つけてください。

会 場

オンライン

申込担当者

電話番号

E-mail

ご相談希望

どちらかに○をつけてください。

希望する

希望しない

検討中

ご相談
内 容

その他連絡事項

3名以上参加される方は、
こちらに御記載ください。

オンライン参加の方におかれましては、開催日2日前に配信URLをメール送付いたします。

※1団体における参加人数の制限はありませんので、多くの方の出席をお待ちしております。

※プログラムは、予告なく変更される場合があります。

会場には、参加者の企業・団体のパンフレット等を設置するスペースを御用意しております。

パンフレット設置を御希望の方は、その他連絡事項にご記入ください。

※置けるスペースには限りがございます(目安:50部)。

お問い合わせ

【運営委託会社】株式会社 朝日メディアブレーン 〒420-0836 静岡市葵区東町15
TEL.054-253-2755 (平日/9:30~18:00) 担当: 渡部

お問合せフォームでも受け付けております



※お預かりした個人情報は、本イベントに関する業務のみに利用します。

ピッチ登壇企業紹介（登壇順）

企業名	株式会社エフ・シー・シー	HP	https://www.fcc-net.co.jp/
所在地	静岡県浜松市浜名区細江町中川7000番地の36	登壇者	生産技術センター 第3技術ブロック DXグループ グループリーダー/技師補 土屋 彰範
事業概要	現場設置で害虫をリアルタイム検知・自動捕獲識別、迅速防除で農作物と地域経済を守る		
ピッチ内容	JICAパラオで識別装置導入実績紹介、現場課題から新製品提案		
ニーズ	実証実験の実施や開発のためのフィードバックをもらえる伴走相手との連携		

企業名	BASFジャパン株式会社	HP	https://www.basf.com/jp/ja https://www.xarvio-japan.jp/
所在地	東京都中央区日本橋室町 3-4-4 0V0L 日本橋ビル3階	登壇者	アグロソリューション事業部 マネージャー 五味 剛史
事業概要	「農業が、好きだから」、持続可能な農業の実現を目指します。私たちは農業のソリューションを提供する企業として作物栽培への深い理解に基づく革新的かつ実用的なソリューションで農業者・生産者をサポートしています。		
ピッチ内容	衛星画像とAI解析を誰でも簡単に活用できる時代のスマート農業ーザルビオ®フィールドマネージャー。そして、節水型乾田直播栽培ではBASFとNEWGREEN、「xarvio® HEALTHY FIELDS」に土壤改善AIサービス「Humus」を組み込み、日本初の収量保証型サービスを提供開始。		
ニーズ	ザルビオ®フィールドマネージャーを活用して農業経営を改善してみませんか？ 可変施肥による収量増、コスト削減や事業継承・人材育成など皆さんの経営課題に合わせた活用方法をアドバイスします。また、節水型乾田直播にご興味のある方はパートナー企業のNEWGREENにお問い合わせ下さい。ドローンを活用した全国の請け負い企業とザルビオを活用した直播・適期防除・可変施肥を通じて協働をしませんか？ 米の卸し企業や集荷業者はザルビオによる生育状況把握、収穫期適期・収量予測を通じて生産者と直接繋がるのが出来るので、お互いにWin-Winの関係を築きませんか？		

企業名	公益財団法人 浜松地域イノベーション推進機構	HP	https://www.hai.or.jp/
所在地	静岡県浜松市中央区東伊場 2 丁目 7 番 1 号	登壇者	専務理事 江馬 正信、経営支援G 小野田 樹
事業概要	静岡県西部地域の中小企業を対象に、経営・技術・人材・販路開拓を支援する産学官連携機関		
ピッチ内容	弊機構の概要とマッチング支援事業の説明および農業関連ニーズに対応した事例紹介		
ニーズ	参加者の技術課題を聴取し、光・電磁技術を活かした異業種連携と販路開拓を支援。		

企業名	国立研究開発法人理化学研究所	HP	https://www.riken.jp/
所在地	埼玉県和光市広沢2-1(本所) 静岡県沼津市西野317(AOI-PARCラボ)	登壇者	光量子工学研究センター 光量子制御技術開発チーム 専任研究員 守屋 繁春
事業概要	AOI-PARCの研究担当機関の一翼として先端技術で農業の生産性向上・持続可能化に取り組んでいます。		
ピッチ内容	理化学研究所で開発した人工環境再現装置のご紹介を行います。		
ニーズ	本装置を介したアグリオープンイノベーションの可能性について意見を交わせればと思います。		

企業名	inaho株式会社	HP	https://inaho.co
所在地	神奈川県藤沢市鵠沼海岸5-8-23鵠沼パークハウス1F	登壇者	AIロボティクス共同開発事業責任者 福原 あおい
事業概要	AI・ロボティクス技術で高付加価値作物の自動収穫・環境最適化を実現し、持続可能な次世代農業を推進		
ピッチ内容	AI収穫ロボットと環境センシング・データ解析を融合した次世代農業プラットフォームを紹介		
ニーズ	AIモデルの高精度化、センシング技術等、技術課題の共有や具体的な実証・商用展開に向けた議論を深めたい		

企業名	株式会社Agriee	HP	https://agriee.co.jp/
所在地	東京都杉並区下井草2-1-6	登壇者	代表取締役 鈴木 千夏
事業概要	衛星画像を活用した作物の生育評価ツール「GrowthWatcher」の開発・運営		
ピッチ内容	GrowthWatcherを活用した圃場管理の効率化と、販売先との関係強化		
ニーズ	契約栽培でキャベツを作る生産者様、購入社様のご紹介をお願い申し上げます！		

企業名	株式会社FingerVision	HP	https://www.fingervision.jp/
所在地	東京都江東区東陽2-4-14 三井ウッディビル1階	登壇者	代表取締役 濃野 友紀
事業概要	視触覚センサの販売、お客様に合わせたシステム開発、自動化導入のコンサルティングを行います。		
ピッチ内容	レタス収穫ロボットシステム及び他の収穫への応用		
ニーズ	ロボットを活用した自動化を考えている方または興味を持っている方。		

企業名	HarvestX株式会社	HP	https://harvestx.jp/
所在地	本社：東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 南研究棟 216 支社：静岡県浜松市中央区鍛冶町1-2 かじ町プラザ 3F	登壇者	代表取締役 市川 友貴
事業概要	イチゴをはじめとした果菜類の自動栽培ソリューション		
ピッチ内容	自動授粉ロボットを核としたイチゴの閉鎖型栽培パッケージについて		
ニーズ	資金調達・自動受粉ロボットや閉鎖型栽培パッケージの導入先開拓、その他協業検討		